

市長から市民の皆さまへ 市長メッセージ

寒気のなかにも早春の息吹が感じられる頃となりました。市民の皆さまにおかれましては、残寒の中ですので、くれぐれもお体にご留意ください。

さて、新年を迎えた1月、本市ではさまざまな年始の恒例行事が執り行われました。

8日には、「守山市消防出初式」が開催され、式典や放水訓練を通じて、今年1年も「安全・安心なまち 守山」を実現する決意を守山市消防団や自衛消防隊の皆さまと共に共有しました。

9日の成人の日には、「守山市二十歳のつどい」が開催され、晴れやかな表情の若人たちが笑顔で集い、飛躍を誓い合う頼もしい姿が見られました。また、同日には、「MORIYAMA NEW YEAR 駅伝大会」(旧称：守山市成人式祝賀駅伝)が開催され、市内の自治会・学校・職場などで結成されたチーム、スポーツ少年団などの112チーム(約800人)がタスキをつなぎ、寒さに負けない熱い戦いが繰り広げられました。

14日には、800年の歴史を誇る「勝部・浮気の火まつり」が開催され、若者たちの雄々しい姿、冬の空に舞う炎など、荘厳かつ勇壮な雰囲気の中、1年の無病息災が祈念されました。

これらの行事はいずれも、本市が誇る「市民力・地域力」が発揮された、力強く、たくましいものであり、今年1年が、本市にとって輝かしく、希望に満ちた年になることを確信したところです。御尽力を賜りました各関係者の皆さまに、心より感謝と敬意を表します。

2月も、25日(土)の「赤野井湾・小津袋クリーン大作戦」(詳細は本号4頁)、26日(日)の「市民参加と協働のまちづくりフォーラム」(本号6頁)など、「市民力・地域力」がいったいの行事が続きます。ぜひともご参加いただければ幸いです。

さて、私は、この2月19日(日)をもちまして、任期満了により、守山市長の職を辞することとなりました。

これまでの3期12年にわたる市政運営の中で、一定、まちづくりの大きな方向付けを行うことができましたことは、ひとえに、市民の皆さまのご理解とご協力の賜物であり、衷心より感謝申し上げます。

とりわけ、最重要課題と位置付けた「環境センターの更新」の実現に、全身全霊を傾けて取り組み、地元の皆さまの深いご理解を賜る中で、令和3年10月に新環境センターの稼働を行うことができました。改めて、地元の皆さまに衷心より御礼申し上げます。

加えて、守山市民病院の経営改革、待機児童解消に向けた取り組み、義務教育施設の耐震化や空調整備、自校方式での中学校給食の実施、赤野井湾の環境改善、平成29年10月に制定された「環境学習都市宣言」の具現化の拠点としての「もりやまエコパーク」交流拠点施設や、新図書館の整備などを行うことができました。

3月1日号にて、改めてご挨拶を申し上げますが、任期満了まで引き続き、市政の発展に尽力してまいります。

引き続きの御指導御鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

守山市長 宮本和宏

新庁舎建設工事の現場見学会を開催します

新庁舎建設工事は、令和4年1月から工事に着手し約1年が経過しました。現在は9月の暫定供用開始に向けて、主に内装の工事を行っています。市民の皆さまに新庁舎を身近に感じていただくため、建設途中である新庁舎の現場見学会を開催します。普段はなかなか見ることのできない工事の現場を、ぜひご覧ください。

📅2月11日(土・祝)午前9時30分～正午
(最終入場は午前11時30分まで)

📍新庁舎建設現場 📍市内在住の人

📌他・申込不要

- ・駐車場には限りがあります。できる限り徒歩などでのご来場をお願いします。
- ・運動靴など歩きやすい履き物でお越しください。

📍庁舎整備推進室 ☎(584)5926 📠(582)0539

